



だい し お い り
大すき汐入

がっこう
10月号

せいこうたいけん はげ
成功体験+ほめる、励ます

こうちょう おぐろ ゆうこ
校長 小黒 裕子

なかになわ ふ ぬ かぜ ここち こ やす じかん こうてい おも き あそ こ
中庭を吹き抜ける風も心地よく、子どもたちは休み時間に校庭で思い切り遊んでいます。子どもたちは、「種ができた。」と友達と見合いながらアサガオの種を落とさないように教室に運んだり夏の間は見たこともなかった形の雲を発見し合ったりと、季節の変化を楽しんでいます。今年度も半年間、汐入小学校のみんなが笑顔で安心できる学校を目指し、「スマイリしおいら」を合言葉に、豊かなかわり合いの中で学び合う教育活動を進めてきました。

せんじつ くみ ねんせい ねんせい なかよ たの ぼっちゃん ぼーる つか
先日、3組では1年生から6年生まで仲良く楽しくなるために、ボッチャのボールを使ったレクリエーションを行いました。次の授業では上級生だけで、もっとみんなが楽しめる方法を考える活動に取り組みました。前時の映像を見て成果と課題を出し、次はどうするかを考える学習でした。よかったことを挙げる場面では、「ボールが届かない子にやさしいルールを考えていた。」と一人目が発言すると、その意見に対してみんなの拍手が起こりました。その後、「(低学年の子に感想を)インタビューしたのがよかった。」「話し合った甲斐があった。」など、友達が一人で頑張っていたこともみんなで頑張ったことも映像で振り返って認め合うことができ、学級全体が「スマイリ 3組」になりました。

はんとしかん べあ ぐるうぶ はなしあ はんかつどう たいいくかん ぜんこうしゅうかい ころ
この半年間、ペアやグループでの話し合い、たてわり班活動、体育館での全校集会など、コロナ禍で制限されていた学習活動の形態や内容は復活し、活発になってきました。子どもたちは初めてのことで、慣れないこともたくさんあって戸惑うこともあったと思いますが、学級の友達や下級生など様々な「人との関わり」や「話し合い活動」から学ぶことで自分が認められることややってよかったという実感をもつ経験を増やしています。子どもたちは、がんばっています。

まわ おとな こ ぎゃく ふあん こうどう ふ だ こ
周りの大人も、がんばっている子ども、逆に不安がいっぱいで行動に踏み出せない子どもとたくさん会話したり、よく見てあげたりして、応援していきたいですね。たとえば、「この頃、〇〇をがんばっているね。」「そんなに難しいことやっているんだね。」とほめたり、「やればできるよ。」「次はうまくいくといいね。」と励ましたりすることです。そうして、子どもたちは、「自分ならうまくできるはずだ。」と少しずつ自信や期待をもてるようになり、先に進めるようになっていくと思います。

がっこう せいこうたいけん こ じしん きょうし いっしょ ふ かえ
学校ではこれまでの「うまくいった」という成功体験を子ども自身が教師と一緒に振り返り、これからの行動への自信や期待がもてるよう、今後の教育活動を充実させていきます。